



## 北海道大学教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター 発達臨床セミナー WISC-IVを通した心理アセスメントの基礎を学ぶ

発達臨床において、重要なアセスメントの一つに、認知機能、知的機能のアセスメントがあります。WISC-IVなどのウェクスラー検査は、国際的に最も使用される検査の一つで、国内においても、教育・療育、医療、福祉領域などで頻繁に用いられています。

ただ、最近の改訂では、コンプライアンスの重要性が強調され、検査を実施する側、検査を活用する側には、様々なルールが科せられるようになりました。また、CHC理論などの知能理論との整合性も検討されるようになり、時代と共に専門性が高まっています。我々、検査を実施するもの、検査を支援や教育に活用するものは、こういった最新の情報やルールを意識し学ぶ必要があります。

本セミナーでは、検査を実施、活用を行う教育実践家、心理臨床家、医療従事者向けに技術者講習会を設定いたしました。北海道の場で、子どもたちの支援を充実させるためにも、共に勉強をしていきましょう。

日時：4月20, 21日 9:30～16:30（受付9:15～）

※2日間での参加となります。

場所：北海道大学 文系共同講義棟 410 教室（人数により変更有）

参加費：9000 円。定員 20 名。事前申し込みをお願いいたします。

定員になり次第、締め切ります。ご了承ください。

申込み：件名を「発達臨床セミナー申込み」と記載の上、本文に「ご氏名」「所属」「職種」「参加条件の番号(右記参照)」を記載し、下記メールアドレスまでお送りください。件名、本文などに必要事項が無い場合は、お受けできませんのでご注意ください。

申込み受理の場合は、こちらからメールにて返信いたします。

申込先：「seminarwisc4@edu.hokudai.ac.jp」  
北海道大学教育学研究院 附属  
子ども発達臨床研究センター  
発達臨床セミナー担当

共催：子ども発達臨床研究センター  
特別支援教育士 北海道支部会



## セミナー内容・講師

### 1 日目

09:30 開始

(内容) ウェクスラー検査の概要  
検査倫理とコンプライアンス  
下位検査の概要と演習  
演習事例の概要  
質疑応答

16:30 終了 \*変更有

### 2 日目

09:30 開始

(内容) 採点、集計演習  
心理統計用語と結果算出について  
解釈演習  
報告書とフィードバック面接  
質疑応答

16:30 終了 \*変更有

講師：

岡田智（北海道大学教育学研究院）※1  
桂野文良（小樽市立潮見台小学校）※2  
山下公司（札幌市立南月寒小学校）※2  
橋本悟（済生会西小樽病院）※1

\*1 臨床心理士

\*2 特別支援教育士スーパーバイザー

## 参加条件について

下記のいずれかの条件に当てはまる方を対象としております。

1. 公認心理師、臨床心理士、または臨床発達心理士、医師
2. 特別支援教育士、または SENS 北海道支部の会員・準会員
3. 日本文化科学社または、特別支援教育士養成セミナーの WISC-IV に関する講習会を受講済・受講中の方
4. 臨床心理学・公認心理師関連の大学院に在籍または修了された方で、臨床心理査定関係の授業を履修または履修中の方。

※ 当日、WISC-IV「理論・解釈マニュアル」「実施・採点マニュアル」、ストップウォッチをご持参ください。